

第16回九州小学生ゴルフ冬季大会

兼 第14回全国小学生ゴルフ春季大会 九州予選

開催日:2021年1月6日(水)

開催コース:小郡カントリー倶楽部

2019年度日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則と、この競技の条件・ローカルルールを適用する。本書に記載ない事項や追加変更ある場合は、競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ローカルルール

- アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。ただし、現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて他のコース上の区域に止まった球はアウトオブバウンズの球とみなす。
- 修理地は青杭を立て白線で囲まれた区域によって定められる。
- 打球が黄杭の線を越えて他のホールに止まった場合、1打付加してホールに近づかず、現にプレーしているホールのジェネラルエリア内へドロップしなければならない。
- ジェネラルエリアにある枕木、カート道、排水溝、排水施設、マンホール、樹木の支柱、防球ネットは動かさない障害物とする。
- 西コース8番ホールにて、ボールが左側OBゾーンを越えた場合はOBとする。
- 東コース8番と9番においてOBの場合は、東コース8番では2打を付加、東コース9番では1打を付加してホール前方の特設ティーからプレー再開することができる。
- 規則5. 5bは次のように修正される：
2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：
 - 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
 - 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
- 規則5. 2bは次のように修正される：プレーヤーはラウンド前やラウンドとラウンドの間にコース上で練習してはならない。
- 危険な状況のためのプレーの中断は、1回の長いサイレンによって伝えられる。
その他すべての中断は、3回の短いサイレンによって伝えられる。どちらの場合も、プレーの再開は1回の長いサイレンによって伝えられる。(規則5. 7b参照。)
- 競技の短縮：委員会は、コースの状態が適正なるプレー不可能と判断したときは、競技規定に定めてあるホール数を短縮することができる。
- 使用ティーマーカー：男子は白、女子はピンクのティーマーカーを使用する。

【注意事項】

- 競技の条件またはローカルルールに追加、変更のあるときは、スタートに掲示して告示する。
- 練習は指定練習場にて行い、練習場においては備付けの球を使用し、スタートの前の練習は1人30球を限度とする。
- プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないように注意すること。なお、プレーの進行を不当に遅らせた場合はペナルティーを課す。
- スタート時刻の30分前にはクラブハウス内で大会受付とコースフロント受付を済ませ、スタート時刻10分前には必ずティーイングエリア周辺で待機すること。但し、欠席者が出たときは組合せを変更する場合がある。
- プレー中はディポットの修復とバンカーで作ったくぼみ、足跡の修復を必ず行うこと。
- グリーン保護のため、メタルスパイクシューズおよびタウン用シューズの使用を禁止する。